

宮崎大学医学部医の倫理委員会議事要旨

日 時：令和5年10月5日（木）14時00分～15時50分

場 所：総合教育研究棟 G510（5階）

出席者：板井委員長、渡邊委員、武谷委員、加藤委員、児玉委員、大塚委員、宮本委員

欠席者：池田委員、柳田委員、木下委員、藤久保委員、富山委員、澤口委員、上地委員、山口委員

オブザーバー：岩江准教授、三浦事務職員

委員会事務局：河野係長、入来係員、辻井係員、唐川事務職員、長友事務職員、肥田事務補佐員

議事に先立ち、板井委員長より、本日の委員会の開催趣旨について、説明があった。

1. ショートレクチャー

(1) 「医療機器、福祉・介護機器に関連する審査のポイントについて」

前回継続審査となった、「課題名：歩行困難者に対する新規ロボットリハビリテーション装置を用いた歩行訓練方法の開発と有効性の検討」を審議する際に論点となった、医療機器、福祉・介護機器の取扱いについて委員間で共通理解を図るため委員長がレクチャーを行った。

要点は以下のとおり。

- 医療機器、福祉・介護機器に関する研究は、臨床研究法に該当するか否か
- 医療機器とは
- 当該研究の取扱いについて
- 企業との関係について

2. 議題

(1) 電子持ち回り審査時の委員からのご指摘について

委員長から指摘事項とその対応について案が提示され、承認された。

3. 報告事項

(1) 議事要旨（議事要旨（令和5年9月7日開催分））

(2) 持ち回り審査結果等報告について

報告事項1.及び2.については、各自確認することとした。

(3) その他

事務局からの依頼が周知された。

以上